

T&D

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

Try & Discover
20th
ANNIVERSARY

2025年3月期第1四半期決算のお知らせ

株式会社 T&Dホールディングス

2024年8月9日



写真は、「Try&Discoverフォトコンテスト2023 ～さあ、しあわせを重ねよう～」の受賞作品(一部)です。

Copyright T&D Holdings, Inc. All Rights Reserved.

目次・グループストラクチャー

【決算のポイント】 P. 2

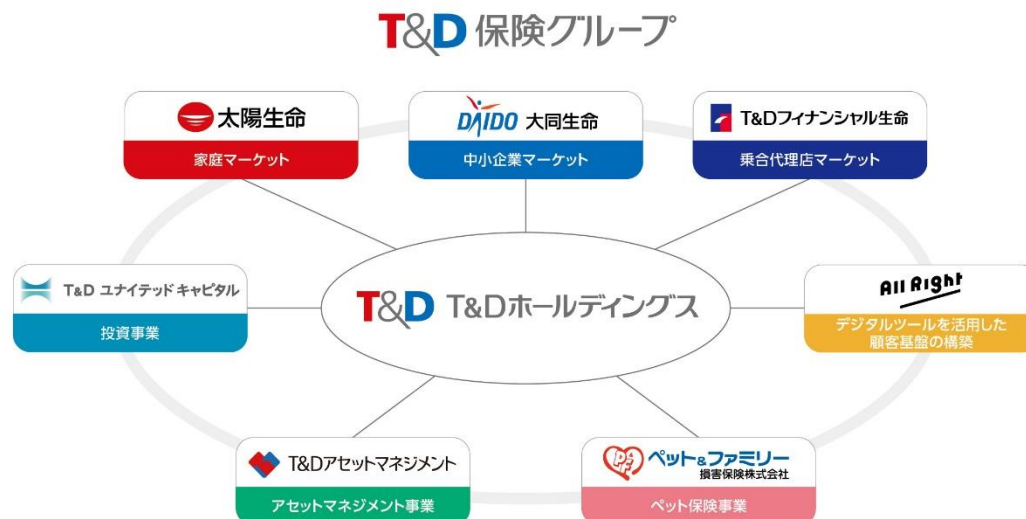
I. グループ概況 P. 3

II. 国内生命保険事業 P. 6

III. 事業ポートフォリオ多様化 P. 11

IV. 業績予想・株主還元 P. 13

V. 参考 P. 14



おかげさまで、T&Dホールディングスは
本年4月に設立20周年を迎えました。

<本資料における用語の定義>

【連結】 T & Dホールディングス連結
 【太陽】 太陽生命保険
 【TDF】 T & Dフィナンシャル生命保険
 【TDAM】 T & Dアセットマネジメント

【3社合算】 生命保険会社3社（太陽生命・大同生命・T & Dフィナンシャル生命）の単純合算
 【大同】 大同生命保険
 【TDUC】 T & Dユナイテッドキャピタル
 【P & F】 ペット&ファミリー損害保険

【決算のポイント】

- ▶ グループ修正利益は、利息配当金等収入の増加等により前年同期から増加。国内生命保険事業の契約業績は、新契約の販売好調により堅調に推移。

	項目	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比	主な増減要因
グループ 連結	グループ修正利益	286億円	406億円	+42.2%	国内生命保険会社における利息配当金等収入の増加等。
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	189億円	341億円	+80.1%	
国内生命 保険事業	新契約年換算保険料	483億円	516億円	+6.8%	対面・非対面を融合した営業活動およびお客さまニーズに丁寧に対応したコンサルティング営業の推進や、一時払商品の販売増加等。
	保有契約年換算保険料	16,336億円 (24/3末)	16,494億円 (24/6末)	+1.0% (前年度末比)	
	保険料等収入	5,575億円	7,130億円	+27.9%	
	基礎利益	246億円	471億円	+91.8%	
クローズド ブック事業	修正利益（連結）	98億円	76億円	△22.0%	前期のT D U Cにおける投資先への追加出資に伴う持分変動損益の反動等。

1. 収益関係

➤ グループ修正利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、利息配当金等収入の増加等により前年同期から増加。

■ グループ修正利益

(億円)

	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比
グループ修正利益	286	406	+42.2%

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益

(億円)

	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比
連結	189	341	+80.1%

【参考】グループ修正利益とは

- 当グループでは、A L M (Asset Liability Management) を実施し、金利リスクを含めた各リスクをコントロールして資産と負債を総合的に管理しています。
- 一方、親会社株主に帰属する当期純利益に対し、市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益※や負債内部留保の超過繰入(戻入)額を調整した「グループ修正利益」を、経営実態を表す指標としてK P Iに設定し、また、株主還元もグループ修正利益に基づいて行っています。

※調整の対象は、フォーティテュード社における一時的な評価性損益や市場価格調整(M V A)に関連する評価性の損益等。

2. MCEV・新契約価値

- Group MCEVは、新契約価値の積上げおよび国内金利上昇等により前年度末から増加。
- 今期に販売した保険契約（転換契約を含む）から将来生じる利益を現在価値に換算した新契約価値は、大同生命での新契約高の増加等により前年同期から増加。

■ MCEV

(億円)

	24/3末	24/6末	前年度末比
T&D保険グループ全体 (Group MCEV)	38,844	40,017	+3.0%
生命保険事業のMCEV	39,832	40,883	+2.6%
うち太陽生命	11,718	11,819	+0.9%
うち大同生命	26,360	26,857	+1.9%
うちTDF生命	1,534	1,595	+3.9%
生命保険以外の事業に係る純資産	△ 988	△ 866	-

■ 新契約価値

(億円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
3社合算	402	428	+6.4%
太陽生命	100	91	△ 9.2%
大同生命	279	315	+12.9%
TDF生命	22	21	△ 4.2%

※生命保険会社の企業価値を評価する指標の一つ「EV（エンベディッド・バリュー）」は、「貸借対照表の純資産に、価格変動準備金・危険準備金等の内部留保、時価評価されていない資産の含み損益等を加えた純資産価値」と「現時点で保有している契約から将来見込まれる利益の現在価値」を合計したもの。

※「生命保険以外の事業に係る純資産」には、フォーティテュード社における会計上の一時的な評価性損益等を含む。

3. 健全性指標等

- グループ連結のソルベンシー・マージン比率は、内外株式の時価上昇等により前年度末から上昇。監督当局による早期是正措置の基準となる200%を上回っており、十分な健全性を維持。
- 当グループの内部管理モデルに基づき算出したグループ連結のESRは、前年度末から上昇。

■ ソルベンシー・マージン比率 (SMR)

	24/3末	24/6末	前年度末差
連結	995.7%	1,009.6%	+ 13.9pt
太陽生命	716.2%	747.2%	+ 31.0pt
大同生命	1,193.5%	1,191.2%	△ 2.3pt
TDF生命	567.6%	560.3%	△ 7.3pt

■ ESR※

	24/3末 (見直し後)	24/6末	前年度末差
連結	239%	243%	+ 4pt

- ※ ESRは、経済価値ベースの健全性指標として当グループが導入している指標で、当グループの内部管理モデルに基づき算出。
- ※ 今年度より、2025年度導入予定の経済価値ベース資本規制を踏まえ内部管理モデルの見直しを実施。(前年度末は見直し後の数値。見直し前は252%。)

4. 契約業績

- ▶ 対面・非対面を融合した営業活動およびお客さまニーズに丁寧に対応したコンサルティング営業の推進や一時払商品の販売増加等により、新契約年換算保険料は前年同期から増加、保有契約年換算保険料は前年度末並みの水準を確保。

■ 新契約年換算保険料※1

(億円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
3社合算	483	516	+6.8%
うち第三分野	108	111	+3.1%
太陽生命	84	116	+38.6%
うち第三分野	53	52	△1.5%
大同生命	172	188	+9.3%
うち第三分野	44	49	+10.5%
TDF生命	226	211	△7.0%
うち第三分野	10	9	△6.0%

■ 保有契約年換算保険料※1

(億円)

	24/3末	24/6末	前年度末比
3社合算	16,336	16,494	+1.0%
うち第三分野	2,968	3,000	+1.1%
太陽生命	5,641	5,656	+0.3%
うち第三分野	1,369	1,381	+0.9%
大同生命	8,064	8,078	+0.2%
うち第三分野	1,522	1,533	+0.7%
TDF生命	2,630	2,760	+5.0%
うち第三分野	76	85	+11.6%

【参考】各社の契約業績指標※1 (各社の経営目標にあわせて設定している経営指標)

(億円)

	太陽生命			大同生命			TDF生命		
	保障年換算保険料※2			新契約高※3			年換算保険料		
新契約業績	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
	55	56	+1.3%	11,165	12,745	+14.1%	226	211	△7.0%
保有契約業績	24/3末	24/6末	前年度末比	24/3末	24/6末	前年度末比	24/3末	24/6末	前年度末比
	1,621	1,656	+2.2%	466,376	467,026	+0.1%	2,630	2,760	+5.0%

※1 契約業績指標は、個人保険・個人年金保険の合計。また、新契約業績には、転換による純増加を含む。

※2 太陽生命の経営指標で、年換算保険料のうち主に貯蓄系商品を除いた保障部分の合計。

※3 大同生命の経営指標で、個人保険・個人年金保険の契約高にJタイプ、Tタイプ、介護リーフα、一時金型Mタイプ等の第三分野の保障金額を加算した指標。

5. 保険料等収入・基礎利益

- 保険料等収入は、円貨建て一時払商品の販売好調等により、前年同期から増加。
- 基礎利益は、利息配当金等収入の増加等により、前年同期から増加。

■ 保険料等収入

(億円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
3社合算	5,575	7,130	+27.9%
太陽生命	1,462	2,097	+43.4%
大同生命	1,995	2,012	+0.9%
TDF生命	2,117	3,020	+42.6%

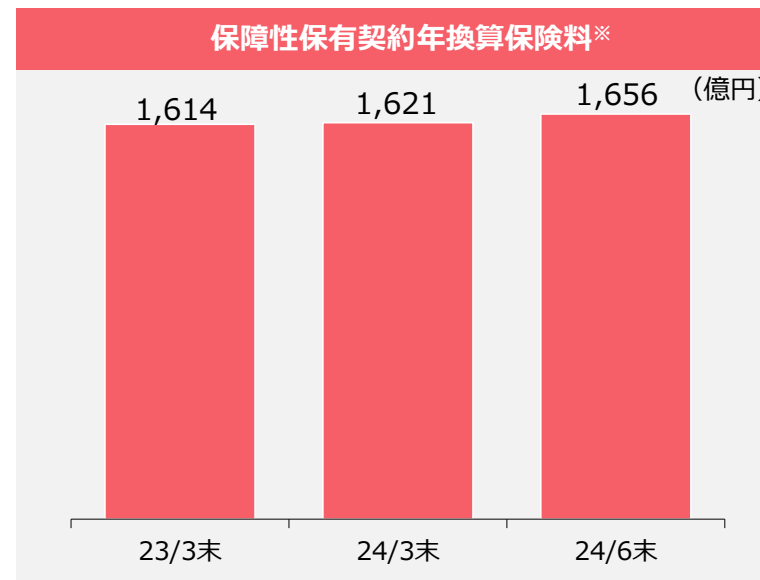
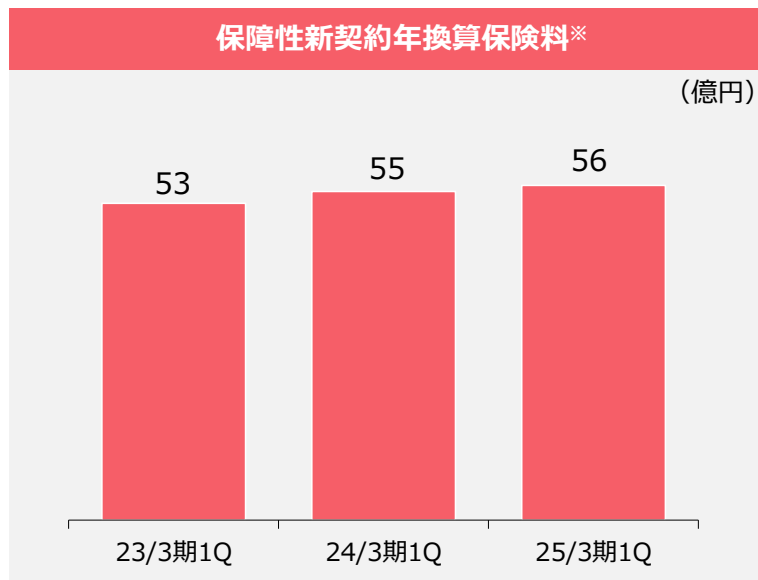
■ 基礎利益

(億円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
3社合算	246	471	+91.8%
太陽生命	97	175	+80.2%
大同生命	143	274	+91.7%
TDF生命	5	21	+307.8%

【参考】 太陽生命

- 保障性新契約年換算保険料※は、前年同期から増加。
- 保障性保有契約年換算保険料※は、前年度末から増加。



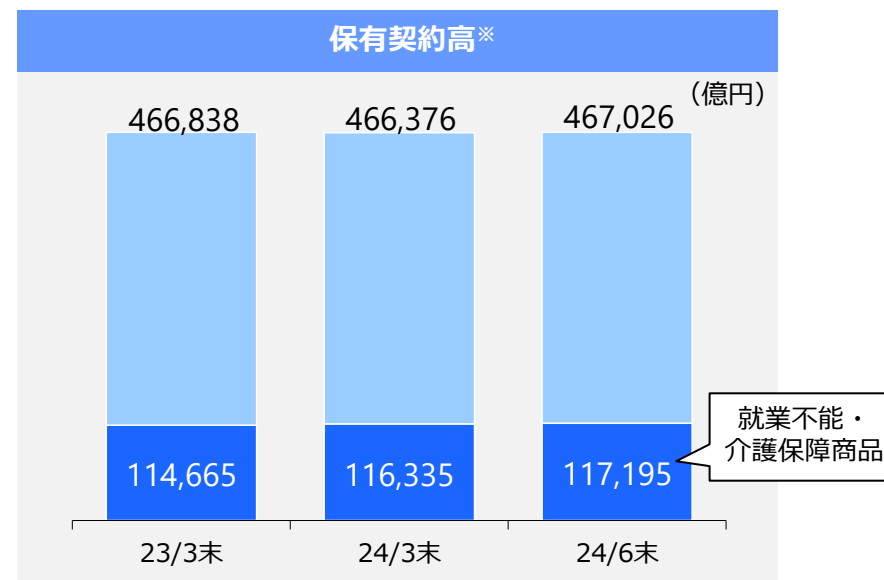
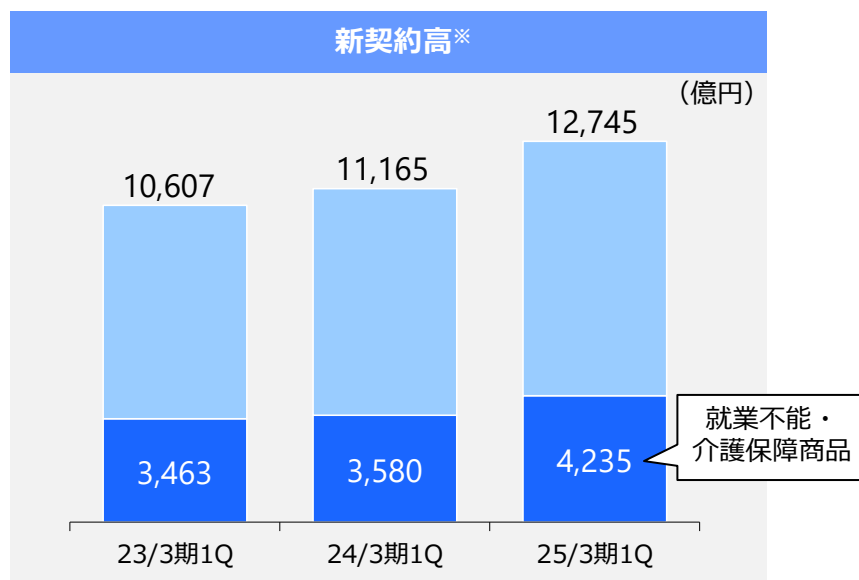
- 保障性新契約年換算保険料※は、営業職員チャネルにおける対面・非対面を融合させた「ハイブリッド型営業」の推進、営業職員数の増加、新商品の発売等により前年同期から増加。
- 保障性保有契約年換算保険料※は、新契約業績が好調であったことや前年同期比で解約・失効が減少したこと等により、前年度末から増加。

- ・ 2024年5月に、働けなくなったときのリスクに備える「介護就業不能収入保障保険」を発売。
- ・ インフォーマーシャルやスマ保険等のダイレクト情報を通じた「ハイブリッド型営業」の推進と次世代営業端末の活用推進を通じて、顧客接点を強化し、さらなる業績の拡大を目指す。

※ 保障性年換算保険料とは、年換算保険料のうち主に貯蓄系商品を除いた保障部分の合計。同指標はEVの伸展に大きく寄与するため、太陽生命が契約業績の中で重視している独自指標。

【参考】大同生命

- 新契約高は、好調に推移し前年同期から増加。
- 保有契約高は、前年度末から純増。



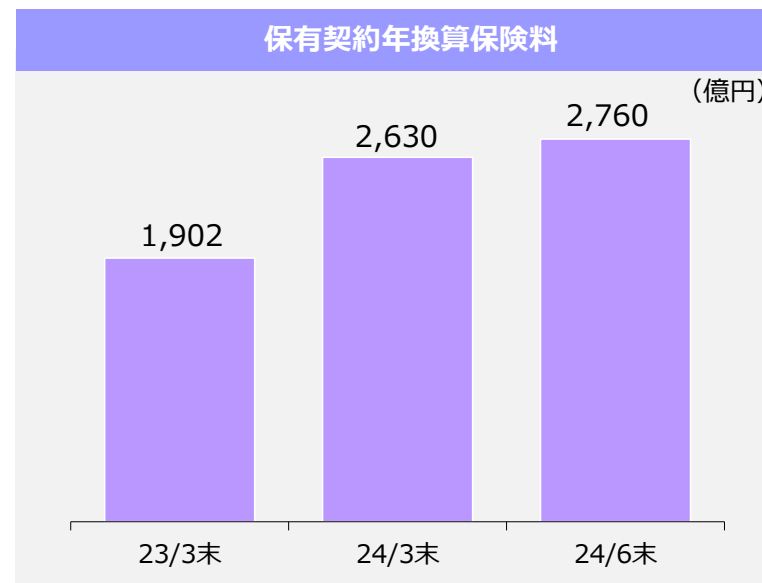
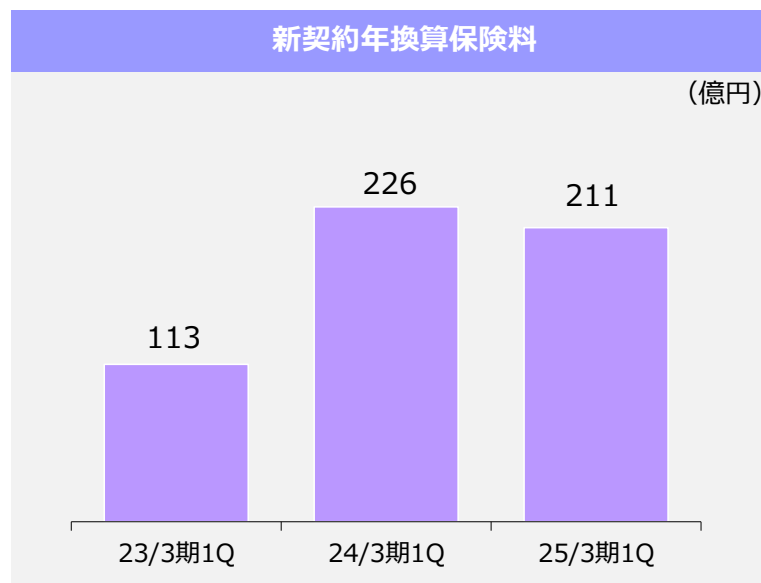
- 「新契約高」は、死亡保障に就業不能・介護保障などを加えたトータルな保障の提案によりお客さまの幅広い保障ニーズにお応えしたことで、好調に推移し、「保有契約高」も純増。

- ・大同生命で販売するT & Dフィナンシャル生命の商品ラインアップに、一時払個人年金保険「ファイブテン・ワールド3」を追加（2024年4月開始）。グループ会社商品も活用しながら、法人・個人を一体としたトータル保障提案を推進。
- ・また、経営者向けWebコミュニティ「どうだい？」（登録者数：6.9万名）や健康経営の総合支援ツールである「KENCO SUPPORT PROGRAM」（利用社数：4.1万社）を提供するなど、中小企業が抱える様々な課題の解決支援に向け、「保障提供の進化」と並行し、サービスを通じた「課題解決の伴走」に取り組む。

※当ページ記載の「新契約高」「保有契約高」には、「Jタイプ」の重大疾病保険金額、「Tタイプ」の就業障がい保険金額、「介護リリーフ」等の介護保険金額および「一時金型Mタイプ」の入院一時金額を基準として計上した金額を含む。

【参考】 T&Dフィナンシャル生命

- 新契約年換算保険料は、前年同期並みの水準を確保。
- 保有契約年換算保険料は、前年度末から増加。



- 円貨建て商品へのニーズの高まりにより、外貨連動型一時払終身保険「生涯プレミアムワールド5」の販売が減少したものの、新契約年換算保険料は前年同期並みの水準を確保。
- 一時払個人年金保険「ファイブテン・ワールド3（円貨プラン）」および一時払変額終身保険「ハイブリッドシリーズ」の販売が好調に推移したことにより、保有契約年換算保険料は、前年度末から増加。

・2024年3月に「ハイブリッド おまかせ ライフ」を発売。当商品は、ヒアリングシートに基づき、お客様の資産運用に対する考えやニーズに適した運用の型を決定し、投資運用会社が資産配分を定期的に見直す「おまかせ運用」と生命保険機能が融合した人生100年時代を支える商品。

6. クローズドブック事業（TDUC連結）

- ▶ 修正利益は、前期にフォーティテュード社※への追加出資に伴う持分変動損益を計上したことの反動により、前年同期から減少。

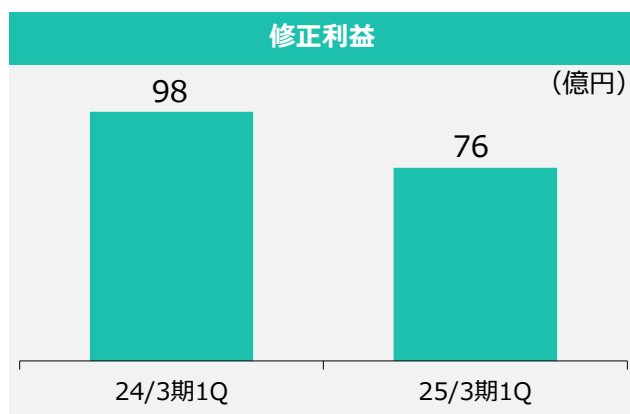
※TDUCの投資先である海外再保険関連会社

(億円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
経常収益	2	12	+339.9%
経常費用	7	10	+27.8%
うち持分法による投資損失	2	-	-
経常利益（△は損失）	△5	2	-
四半期純利益（△は純損失）	△5	1	-
修正利益	98	76	△22.0%

【参考】修正利益とは

- 当グループでは、親会社株主に帰属する当期純利益に対し、市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益や負債内部留保の超過繰入（戻入）額を調整した「修正利益」を、経営実態を表す指標としてKPIに設定している。



7. その他の事業ポートフォリオ

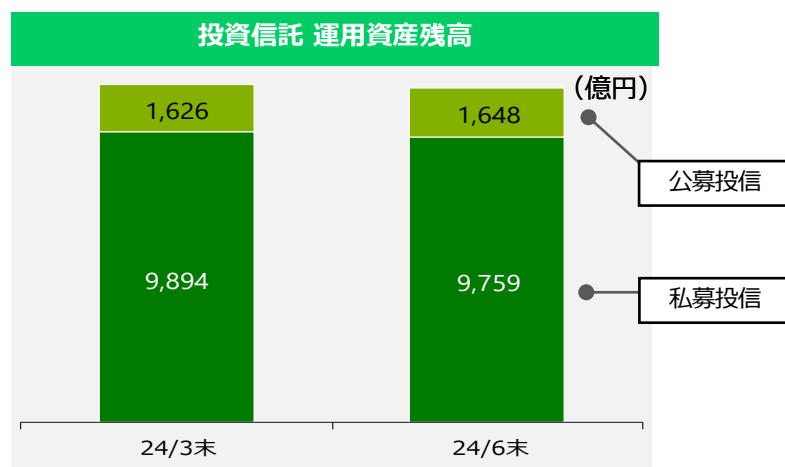
アセットマネジメント事業 (TDAM)

- 時価増加等により営業収益は前年同期から増加。一方、事業費の増加により経常利益・四半期純利益は、前年同期から減少。

(百万円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
営業収益 (実質ベース) ※	697	725	+3.9%
経常利益 (△は損失)	△ 10	△ 17	-
四半期純利益 (△は純損失)	12	△ 6	-

※販売会社や運用委託先への支払いを控除した実質的な営業収入

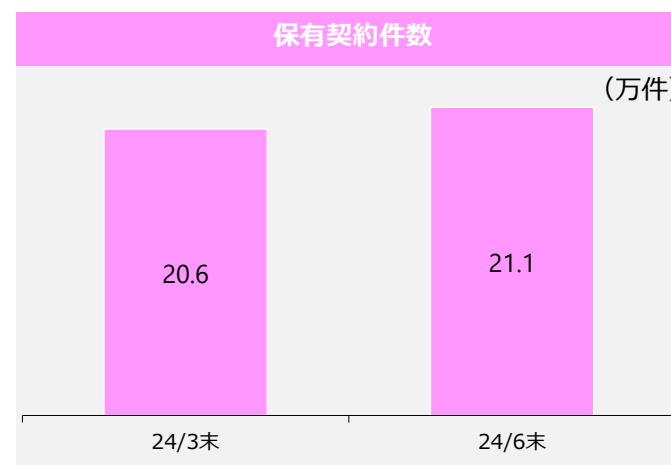


損害保険【ペット保険】事業 (P&F)

- 新たな販売チャネルの開拓により保有契約件数が増加し、経常収益は前年同期より増加。一方、支払保険金の増加により経常利益・四半期純利益は前年同期から減少。

(百万円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
経常収益	2,869	2,896	+0.9%
経常利益	494	179	△63.6%
四半期純利益	359	128	△64.3%



8. 業績予想・株主還元

■ 25年3月期 通期業績予想

(億円)

	24/3期実績	25/3期通期予想
保険料等収入(3社合算)	24,641	20,500
太陽生命	7,028	5,700
大同生命	8,437	8,500
TDF生命	9,175	6,300
経常利益(連結)	1,598	1,800
太陽生命	553	780
大同生命	1,016	1,030
TDF生命	73	40
当期純利益(連結)	987	1,040
太陽生命	389	430
大同生命	609	620
TDF生命	48	20
グループ修正利益	1,035	1,170

■ 株主還元

	24/3期実績	25/3期予想
1株当たり年間配当金	70.0円	80.0円 [※]
(うち中間配当)	35.0円	40.0円

※10期連続の増配の予定

※5月15日に公表した配当予想から修正なし

※ 当ページに記載の各予想値は今後様々な要因によって実際の数値と大きく異なることがあります。

【参考】 損益関係①

■ グループ連結

(億円)

	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
経常収益	7,888	9,529	+20.8%
うち保険料等収入	5,600	7,157	+27.8%
うち資産運用収益	2,072	2,113	+1.9%
経常費用	7,537	8,967	+19.0%
うち保険金等支払金	5,225	6,166	+18.0%
うち責任準備金等繰入額	590	1,175	+99.1%
うち資産運用費用	898	765	△ 14.8%
うち持分法による投資損失	8	4	△ 41.5%
経常利益	350	562	+60.3%
特別損益	△ 18	△ 19	-
契約者配当準備金繰入額	52	53	+2.8%
税金等調整前四半期純利益	279	488	+74.8%
法人税等合計	89	146	+63.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	189	341	+80.1%
グループ修正利益	286	406	+42.2%

①

②

③

④

■ 含み損益（生保一般勘定）

(億円)

	3社合算			太陽生命		
	24/3末	24/6末	前年度末比	24/3末	24/6末	前年度末比
有価証券の差損益	2,774	△ 296	-	2,783	1,970	△ 29.2%
うち公社債	△ 4,146	△ 7,344	-	△ 840	△ 2,011	-
うち株式	4,329	4,357	+0.6%	2,655	2,703	+1.8%
うち外国証券	1,908	2,314	+21.3%	677	1,016	+50.1%
うち金銭の信託	△ 879	△ 1,202	-	-	-	-
土地等の差損益	1,648	1,662	+0.9%	710	722	+1.8%
	大同生命			TDF生命		
	24/3末	24/6末	前年度末比	24/3末	24/6末	前年度末比
有価証券の差損益	738	△ 1,085	-	△ 747	△ 1,181	-
うち公社債	△ 3,457	△ 5,376	-	151	43	△ 71.1%
うち株式	1,674	1,654	△ 1.2%	-	-	-
うち外国証券	1,234	1,302	+5.5%	△ 3	△ 5	-
うち金銭の信託	-	-	-	△ 879	△ 1,202	-
土地等の差損益	938	939	+0.2%	-	-	-

※有価証券の差損益は、有価証券のうち市場価格のない株式等および組合出資金等は除く。
 ※土地等の差損益は、原則として鑑定評価額（重要性の低い物件等については公示価格等）をもちに算出。

<主な増減要因>

- ①③ 円貨建て一時払商品の販売増加等
- ② 外貨連動型一時払商品および貯蓄性商品の解約増加等
- ④ 為替ヘッジコストの減少等

【参考】 損益関係②

■ 国内生命保険事業

(億円)

	太陽生命			大同生命			TDF生命		
	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比	24/3期1Q	25/3期1Q	前年同期比
経常収益	2,482	2,796	+12.6%	2,950	3,118	+5.7%	2,701	3,636	+34.6%
うち保険料等収入	1,462	2,097	+43.4%	1,995	2,012	+0.9%	2,117	3,020	+42.6%
うち資産運用収益	640	554	△ 13.5%	875	965	+10.2%	566	604	+6.6%
経常費用	2,341	2,624	+12.1%	2,746	2,794	+1.8%	2,683	3,551	+32.4%
うち保険金等支払金	1,735	2,111	+21.7%	1,393	1,546	+11.0%	2,082	2,492	+19.7%
うち責任準備金等繰入額	0	3	-	401	319	△ 20.4%	519	973	+87.5%
うち資産運用費用	314	207	△ 34.1%	584	550	△ 5.7%	2	7	+247.7%
経常利益	141	171	+21.6%	204	323	+58.4%	18	85	+370.9%
特別損益	△ 8	△ 4	-	△ 8	△ 13	-	△ 1	△ 1	-
契約者配当準備金繰入額	28	30	+6.0%	23	23	△ 1.1%	-	-	-
税引前四半期純利益	104	137	+31.7%	171	286	+66.6%	16	83	+407.2%
法人税等合計	32	42	+30.8%	51	82	+61.7%	5	23	+314.8%
四半期純利益	71	94	+32.0%	120	203	+68.7%	10	60	+456.3%
基礎利益	97	175	+80.2%	143	274	+91.7%	5	21	+307.8%
修正利益 [※]	71	94	+32.0%	120	203	+68.7%	3	49	-

※TDF生命の数値は、四半期純利益から市場価格調整（MVA）に関連する評価性の損益を調整して算出。

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

Try & Discover
20th
ANNIVERSARY

T&D T&Dホールディングス

 太陽生命

 大同生命

 T&Dフィナンシャル生命

 T&Dアセットマネジメント

 ペット&ファミリー
損害保険株式会社

 T&D ユナイテッド キャピタル

All Right

【お問合せ先】

株式会社 T & D ホールディングス	広報課	TEL 03-3272-6115
太陽生命 保険 株式会社	広報課	TEL 03-3272-6406
大同生命 保険 株式会社	広報課	TEL 03-3272-6206
T & D フィナンシャル生命 保険 株式会社	広報課	TEL 03-6745-6808